

のびよ 松っ子



～明るく 楽しく 前向きに～

令和6年1月11日
松原小学校
No.18
村立松原
大学校責：校長 永富伸介

令和6年スタート！

明けましておめでとうございます。令和6年(2024年)がスタートしました。松原小学校に子どもたちが帰ってきました。元日から能登半島地震等、驚くべき悲しい出来事が起こり、「当たり前」のありがたさを思います。3学期の始業式では、子どもたちに頑張ってもらいたいことに加えて、このことについても話をしました。



【用務員の菅野さん作の門松や正月飾りでスタート】

教室には、担任の先生方が子どもたちにあてて書いた黒板のメッセージがありました。また、子どもたちが立てたためあてからも自分をよりよく成長させるために頑張ろうという意欲が感じられました。この3学期はまとめの学期でもあると同時に進級、進学準備をしていく学期でもあります。あっという間に3月を迎えそうですが、最後まで子どもたちを「のばすべく」支えていきたいと考えています。保護者の皆様には、変わらぬ御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

職員着任のお知らせ

11月下旬から、養護教諭の井川 百奈が出産準備のため休みに入ったことについて、お知らせさせていただいていましたが、1月5日付で養護助教諭の植村 美珠希(うえむら みづき)が着任しました。今のところ3月末まで勤務の予定となっています。新しい保健室の先生を迎え、子どもたちもうれしそうです。今後ともよろしく申し上げます。

よろしく
お願いします

お知らせ



1月18日(木)は文化庁主催の「文化芸術による子ども育成推進事業」である「ちびっこ寄席」が松原小学校であります。12月にはお世話になる落語家の皆さんが来校され、5年生と一緒に本公演の準備をしました。今回は本公演となります。太鼓や謎かけ、お茶子さん(高座の諸準備をする役目)といった体験活動を通して5・6年生が落語の世界を体験します。楽しみです。